

平成30年度 第4回高田区地域協議会 次 第

日時：平成30年7月17日（火）

午後6時30分～

会場：高田公園オーレンプラザ 会議室

1 開会

2 議題等の確認

3 報告

(1) 北本町ガス供給所について

(2) 平成30年度地域活動支援事業について（報告）

4 議題

(1) 自主的審議事項 雁木の保存を考えたまちづくりについて

5 事務連絡

6 閉会

■今後の予定

8月20日（月）地域協議会（高田公園オーレンプラザ）

9月10日（月）地域協議会（高田公園オーレンプラザ）

10月15日（月）地域協議会（高田公園オーレンプラザ）

平成30年6月18日
上越市ガス水道局

平成30年度 北本町ガス供給所地下水水質調査結果について

平成29年度に実施した北本町ガス供給所構内の土壌調査において、特定有害物質が基準値を超過した値で検出されました。当該地については、周辺環境に飲用井戸がないことや、敷地内への立入制限を行っていることから、直ちに住民の皆さまへの健康被害を生じる状況にはありませんが、ガス水道局では、土壌内汚染が拡散していないことを監視するため、継続的に地下水の水質調査を実施しております。

今回実施いたしました結果、4か所全ての地下水観測井戸で地下水基準値を超える有害物質は検出されませんでした。

記

○調査結果の概要

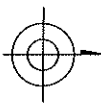
1. 所在地 北本町2丁目7番1号
2. 施設名 北本町ガス供給所
3. 検査機関 一般財団法人上越環境科学センター
4. 調査箇所 敷地内の地下水観測井戸4か所
5. 試料採取日 平成30年5月25日(金)
6. 調査結果 地下水観測井戸 (No.1~No.4)

調査項目名	検出値	地下水基準値
ベンゼン	0.001 (mg/L) 未満	0.01 (mg/L) 以下
シアン化合物	0.1 (mg/L) 未満	*検出されないこと
水銀及びその化合物	0.0002 (mg/L) 未満	0.0005 (mg/L) 以下
鉛及びその化合物	0.005 (mg/L) 未満	0.01 (mg/L) 以下

*「検出されないこと」とは、その結果が定量限界 (0.1 mg/L) を下回ることをいう。

○今後の対応について

敷地構内については、立入禁止区域の制限を継続し、定期的に地下水の水質調査を継続するなど、周辺地域への環境影響の監視を行います。



北本町ガス供給所地下水調査箇所位置図



(凡例)
○ . . . 地下水調査箇所 (4箇所)

平成30年度 地域活動支援事業 審査採択結果 (高田区地域協議会)

【高田区】 地域活動支援事業補助金の配分枠:

12,400,000

審査採点した委員数 20人

凡例:

予算ボーダーライン

点数ボーダーライン

(20人×25点÷2=250点)

順位	整理番号	事業名	提案者名	事業費(円)	補助希望額(円)	優先採択方針	評価結果								配分額残額(円)	地域協議会の審査採択結果	
							基本審査(人)		共通審査(点)								
							適合する	適合しない	公益性	必要性	実現性	参加性	発展性	合計			平均点
1	13	雁木通りミュージックフェスティバル事業	公益社団法人上越青年会議所	1,333,573	636,000	○	20	0	75	69	74	72	71	361	18.1	11,764,000	採択
2	2	青田川桜保存と河川学習事業	青田川を愛する会	1,111,000	1,060,000	○	19	1	72	71	73	66	64	346	17.3	10,704,000	採択
3	4	お馬出しプロジェクト事業	お馬出しプロジェクト	818,280	720,000	○	19	1	69	66	74	70	66	345	17.3	9,984,000	採択
4	11	第7回寺町まちづくりフェスタを中心としたまちづくり事業	寺町まちづくり協議会	892,502	870,000	○	19	1	70	68	69	67	67	341	17.1	9,114,000	採択
5	5	雁木通りまつり 音楽・仮装大会事業	南三世代交流プラザ運営協議会	1,063,900	970,000	○	19	1	63	62	70	68	58	321	16.1	8,144,000	採択
6	1	朗読コンサート「朝やけまつり」事業	朝やけまつり実行委員会	1,224,360	600,000	○	20	0	66	57	64	64	65	316	15.8	7,544,000	採択
7	20	坂口謹一郎博士生誕地の標柱建立事業	おおしう道界隈の歴史を学ぶ会	375,200	350,000	○	19	1	64	61	66	58	61	310	15.5	7,194,000	採択
8	21	地域資源を活かした高田まちづくり事業	特定非営利活動法人街なみFocus	1,166,784	1,166,000	○	20	0	65	62	61	61	58	307	15.4	6,028,000	採択
9	7	NEO浄興寺プロジェクト事業	NEO浄興寺プロジェクト	1,097,907	950,000	○	20	0	58	58	65	64	59	304	15.2	5,078,000	採択
10	10	松平忠輝公と五郎八姫の会活動事業	松平忠輝公と五郎八姫の会	413,988	413,000	○	20	0	59	58	65	59	59	300	15.0	4,665,000	採択
11	14	浄興寺大門通り「花の小径」事業	浄興寺大門通りまちづくり協議会	100,953	100,000	○	20	0	63	59	63	56	57	298	14.9	4,565,000	採択
12	27	北部地域の文化・賑わいを創出する事業	高田区北部振興会	1,413,806	800,000	○	20	0	59	57	63	61	56	296	14.8	3,765,000	採択
12	16	高田世界館・高田小町美化緑化運動事業	本町6丁目町内会	191,490	170,000	○	19	1	57	60	65	58	56	296	14.8	3,595,000	採択
14	26	高田町屋コミュニティ事業	NPO法人国際フリースクールICAN	711,000	600,000	○	20	0	59	60	61	54	60	294	14.7	2,995,000	採択
15	24	高田の文化・文学・文芸を継承する事業	高田文化協会	652,040	652,000	○	20	0	62	55	59	55	58	289	14.5	2,343,000	採択
16	15	高田警女の文化発信事業	NPO法人高田警女の文化を保存・発信する会	468,100	450,000	○	19	1	58	56	61	57	56	288	14.4	1,893,000	採択
16	25	高田区のみなさんと共に「ハガキを使った地域観光のPR活動」事業	ちりつも観光プロジェクト	987,600	847,000	○	20	0	60	57	57	59	55	288	14.4	1,046,000	採択
18	23	高田のまち文化の魅力発信事業	高田のまち文化を守る会	689,200	674,000	○	19	1	57	56	58	56	55	282	14.1	372,000	採択
19	9	上越地域美術文化振興事業並びに高田区本町通り活性化事業	上越美術協会	260,000	99,000	○	19	1	55	54	63	55	54	281	14.1	273,000	採択
20	18	“日本風鈴街道in雁木2018”事業	越後高田・雁木ねっとわーく	823,290	820,000	○	19	1	56	54	59	56	50	275	13.8	-547,000	不採択

順位	整理番号	事業名	提案者名	事業費(円)	補助希望額(円)	優先採択方針	評価結果								配分額 残額(円)	地域協議会の 審査採択結果	
							基本審査(人)		共通審査(点)								
							適合する	適合しない	公益性	必要性	実現性	参加性	発展性	合計			平均点
21	17	忠輝公ねぶたとアートによる高田祇園祭のにぎわい創出と郷土愛醸成事業	郷土の誇り継承委員会	714,000	653,000	○	19	1	54	54	56	54	55	273	13.7	-1,200,000	不採択
21	22	ゆかたでたかだ「高田のまちをゆかたで歩こう」事業	ゆかたでたかだ実行委員会	543,622	498,000	○	20	0	56	54	59	50	54	273	13.7	-1,698,000	不採択
23	6	第8回上越水墨画フェスティバル事業	上越水墨画フェスティバル実行委員会	695,000	184,000	○	20	0	53	50	61	53	55	272	13.6	-1,882,000	不採択
24	12	雁木の町家から和服で町歩き事業	かぼちゃクラブ	261,000	183,000	○	20	0	52	50	57	47	51	257	12.9	-2,065,000	不採択
25	3	ふれあい広場・藤棚整備事業	南本町三丁目まちづくり協議会	727,272	700,000	○	17	3	50	49	55	53	49	256	12.8	-2,765,000	不採択
26	19	「上越写真フェア」事業	上越写真連盟	507,140	500,000	○	20	0	52	49	54	51	49	255	12.8	-3,265,000	不採択
27	8	町内の防犯安全活動事業	東城町一丁目自主防犯委員会	264,480	264,000	○	17	3	47	50	47	44	44	232	11.6	-3,529,000	不採択
合計				19,507,487	15,929,000												
うち採択した事業の計				14,971,683	12,127,000												

	採択件数	補助希望額計
採択計	19件	12,127千円
予算残額		273千円

「自主的審議事項 雁木の保存を考えたまちづくりについて」

(平成 30 年度第 3 回高田区地域協議会 [H30. 6. 18] における主な委員意見を抜粋)

①保存すべき「雁木の範囲」(全体なのか、部分なのか)

- ・雁木の保存について、全体を考えるのか、ある程度の場所を指定して考えるのかを検討すべき。
- ・全体ではなく、部分的に残すことを考えるべき。
- ・地域をよく見て街区を決めて、きちんと位置付けるというところと、全長何キロに渡るところを残すことと、2つのことを述べればよい。
- ・雁木の範囲を決めると言っても、利便性とか生活なのか、観光も絡んでいるのか、すごく難しいと思うので、この地区という限定で意見書を出すというのはなかなか難しいと思う。
- ・全体を考えるのではなく、町内単位で考えたかどうかと思う。町内で例えば議論していただいて、うちの町内はこのようにしたいとか意見をまとめてもらうのがよいのではないかな。

②保存すべき「雁木の具体的な場所」(どこをモデル地区とするのか)

- ・雁木重点規制区域として市から指定してもらうような提案をする。
- ・市がモデル地域、優良地区として指定し、重点整備するというようなことに絞って、市民の声として行政に提案し、動いてもらう。
- ・市の方が全体を俯瞰(ふかん)してみて、雁木を残すのならやはりここというような考えに立ち、市からモデル地区の案を提示してもらう。
- ・モデル地区を選ぶのだったら、その中に是非入れていただきたいのは、魅力的なまちづくりを考えてという言葉である。
- ・モデル地区を決めて、ここを残せということにしたとする。そうすると付随する問題がたくさん出てくる。
- ・特定地域の指定は線引きが非常に難しいので、町内会の意見を吸い上げたらどうか。
- ・市にお願いするのは、市がリーダーシップをとることと、市がモデル地区または優良地区を指定して、重点整備すること。この2つを核に入れて、その前に雁木がなくなってきて、という前書きを書いて、1番最後に、ぜひ市はこの方法で協議をして頑張っていたいただきたいといった意見書でよいのではないかな。
- ・ちゃんと議論して、意見書の形でも何でもよい、市がリーダーシップをとる、市がモデル地区を指定するというのを、もうちょっと膨らませて、いろんな意見を出して、意見書として市の方に伺って、その上で説明を聞きたいとか具体性を持たないと。

③雁木の保存をどのように考えたらよいか(仕方、方法)

- ・雁木が無くなる原因は分かっているし、残した後、活用する方法も分かっている。今後は、雁木をどのように残すかという「方法」について、集中すべきだと思う。
- ・基本の柱をはっきりさせるべき。なぜ保存しなければならないのかということ。まず第1点は、文化的遺産を残そうという点。それからもう1つは生活の利便性。それをはっきりさせないと議論がその後まとまっていけないと思う。
- ・雁木をこうやって残そうというような部分がある。あと残した後、それをどう活用するかという問題は別だと思う。雁木の減少、老朽化、建替え、間口の狭さというようなのは、残す上で障害になっているのは何なのか。残したものを活用するというのもう1つ別の自主審議の課題にしてもよいような感じがする。
- ・雁木を保存するには、そこに住む皆さんに土地を出してもらって、裏に車を通れるようにしたり、融雪溝を作ってもらったりして、車を通せるようにすれば、雁木は残しやすいのではないかな。雁木を残すのだったら、本当にお金が掛かると思う。